

2021 年度 1 学期終了時学校だより原稿

学ぶ態度と価値観について

校長 皆川 勝

専門家には知識 (Knowledge)、スキル (Skill)、態度 (Attitude) の 3 つが必要であると言われます。知的能力、技術的・技能的能力、態度能力の 3 つの能力が求められているという言い方もします。

第 3 の能力とも呼ばれる態度能力とは、人間性や人柄といったパーソナリティに結びついた能力です。物事や人に対して適切に向き合い行動する力、また、問題を発見・特定してそれを適切に解決する力、円滑なコミュニケーションを構築する力、意欲をもって業務を遂行する力などです。

学校においては、高い知識と教えるスキルで生徒を指導する先生が、同時に生徒との良好な関係を構築し、また同僚との円滑な人間関係を築き、組織の目標達成に貢献されています。生徒は知識を獲得し、スキルを磨くと同時に、社会の縮図といえる部活での活動も含め、人間的に成長し、態度能力を高めつつあります。

学びにおいても、部活においても、知識の獲得やスキルの向上 (What do you learn?) は必須ですが、いずれにも学ぶ態度 (How do you learn?) は重要です。「学ぶ態度」は、人の行動や態度を規定する有用性・重要性・満足性に関する考え、すなわち「価値観」(Why do you learn?) から生まれます。学ぶことが「どのように役立つのか?」、「どのように大切なのか?」、「どのような満足感につながるのか?」という問いに対する答えが、生徒一人一人の「価値観」を形成しつつあるはずです。

ぜひ学校生活のいろいろな場面で、この 3 つの能力、学ぶ態度、自分自身の価値観について考え、実践してもらいたいと思っています。これから、夏休みに補習もあり、補うべきところは補い、部活も含めて体や脳に汗をかき、また、コロナ下で制約もありますが工夫をして英気を養って、2 学期に備えてくれるとよいと期待しています。

以 上